



さいとう よしのぶ
齊藤 好信 議員

公共施設等の利活用や統廃合など、方向性を示し議論を進めるべき

町長 全ての施設を維持、更新していくことは困難であり、方向性を協議したい

公共施設等の管理の方向性について

質問

役

場庁舎を含め町の施設等は耐用年数の経過に伴い老朽化が進んでいます。これら公共施設等の利活用や統廃合、そして遊休地の活用についても、一定程度の方向性を示し議論を進めるべきと考えますが町長の見解を伺います。

町長 これらの公共施設は現在、建築後40年から50年余りが経過し、老朽化が進んでいる状況です。今後、大規模な修繕や建替えなどの更新時期を迎えますが、全ての公共施設の数と規模を維持管理し、更新していく事は困難です。

総合グラウンド、サンルダム事務所跡地などの遊休地については、冬季の雪捨て場等の利用も考慮しつつ、空き地の有効活用により、一部の土地は宅地として売却を進めています。今後も宅地

分譲や未利用地の貸付など円滑に実施していくよう努めるとともに、公共施設の統廃合や建て替えの検討、方向性を協議したいと思います。

再質問

職員のアイデアや意見等を踏まえて協議を進めると思いますが、やはり町長の方針を明確にするべきだと思えます。

町長

現状をしっかりと認識することを先行して指示しています。財源も含めて、コミュニケーションをしながら方針をしっかりと定めていきたいと思っています。施設の民間移譲など、スピードを少しでも上げられるように汗をかきたいと思えます。

再質問

将来的には小学校と中学校の統合も現実味を帯びてくるのではないのでしょうか。

町長

近隣の自治体でも進

んでいるところがあります。本町としても将来を見据えて方向性を見出ししていきたいと思えます。

再質問

総合グラウンドに役場庁舎、消防署などを持つていくなど、スマートシティ構想も一つの案だと思います。

町長

大きな遊休地の活用について非常に苦慮しています。現状の施設に対しての方針をしっかりと示しながら、方向性を出していきたいと思えます。

投票環境の向上について

質問

高齢者など移動が困難な住民の投票を後押しするため、期日前投票所の増設や移動投票所の導入を検討すべきと考えます。

選挙管理委員長

期日前投票所、移動式投票所の増設は、二重投票等を避けるた

め、ネットワークシステムの導入、従事する職員が必要となることから現在のところ困難と考えています。

町民の生活を守る対策について

質問

物価や燃料価格高騰が続く中で心配されるのは暖房費の問題です。高齢者、低所得者が安心して冬を乗り越えていけるよう、更なる追加の支援をすべきではないでしょうか。

町長

非課税世帯、子育て世帯等の低所得の方々については、国や道が給付金など対策を講じていることから、現在のところ、町として追加の支援は考えていません。しかしながら、物価や燃料価格高騰の長期化が予想されることから、町民生活や地域経済の状況を十分に把握し、必要な施策を講じていきたいと思えます。